

### 第 3 章 当該工事の設計根拠編

### 第3章 当該工事の設計根拠編

#### 3-1 設計決定根拠

下水道管渠の設計は、事業計画図書を基に設計フローシートの作業手順に沿って行う。各作業項目の決定には、必ず設計決定根拠等を明記する。

#### 【解説】

下水道管渠の設計は図3-1-1の設計フローシートに沿って行う。各作業項目の決定は、第2章設計編の各設計基準に準じて行い、その設計決定根拠を明記する。また、設計箇所が耐震設計の対象となる管路施設であるかどうかを確認すること。

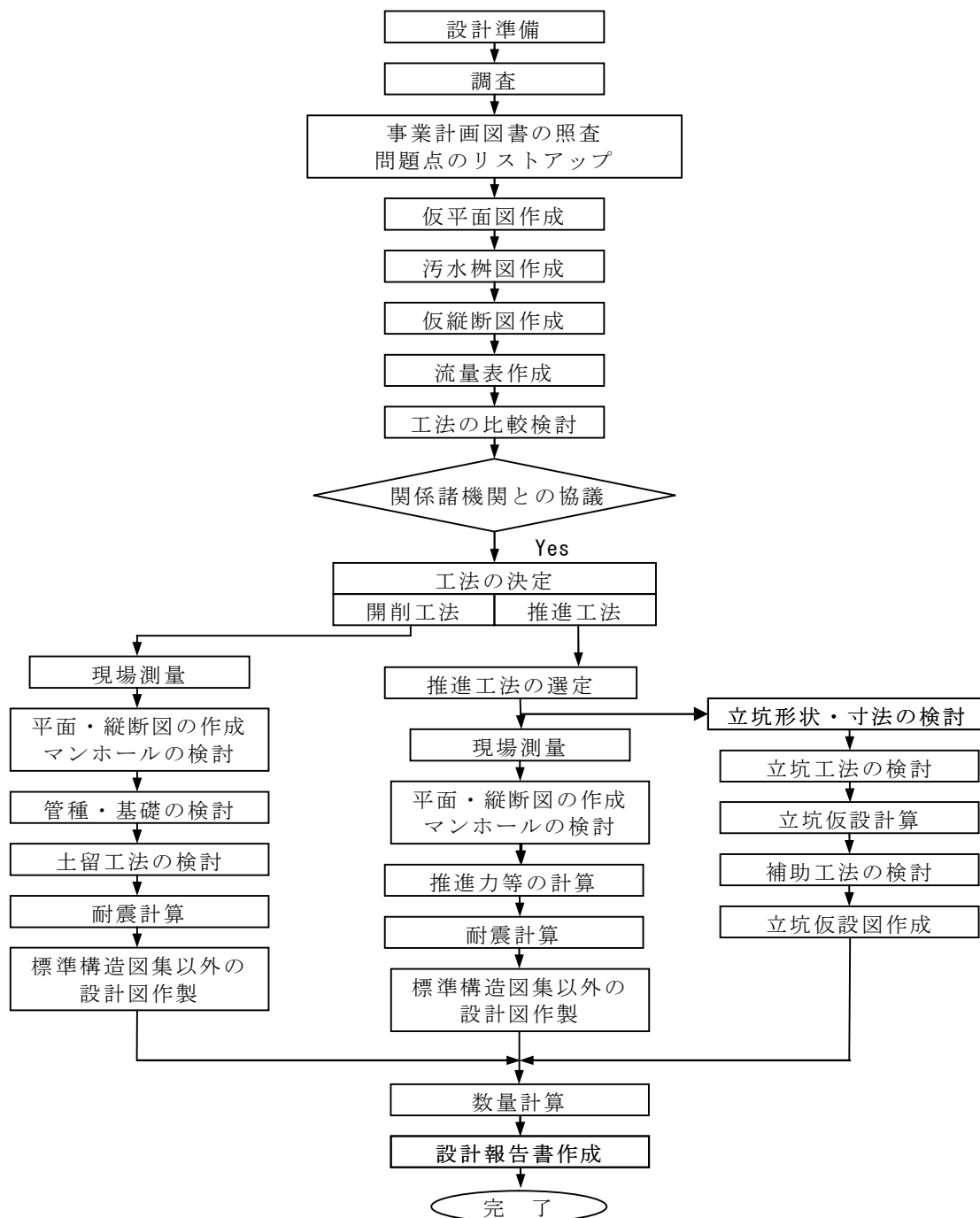
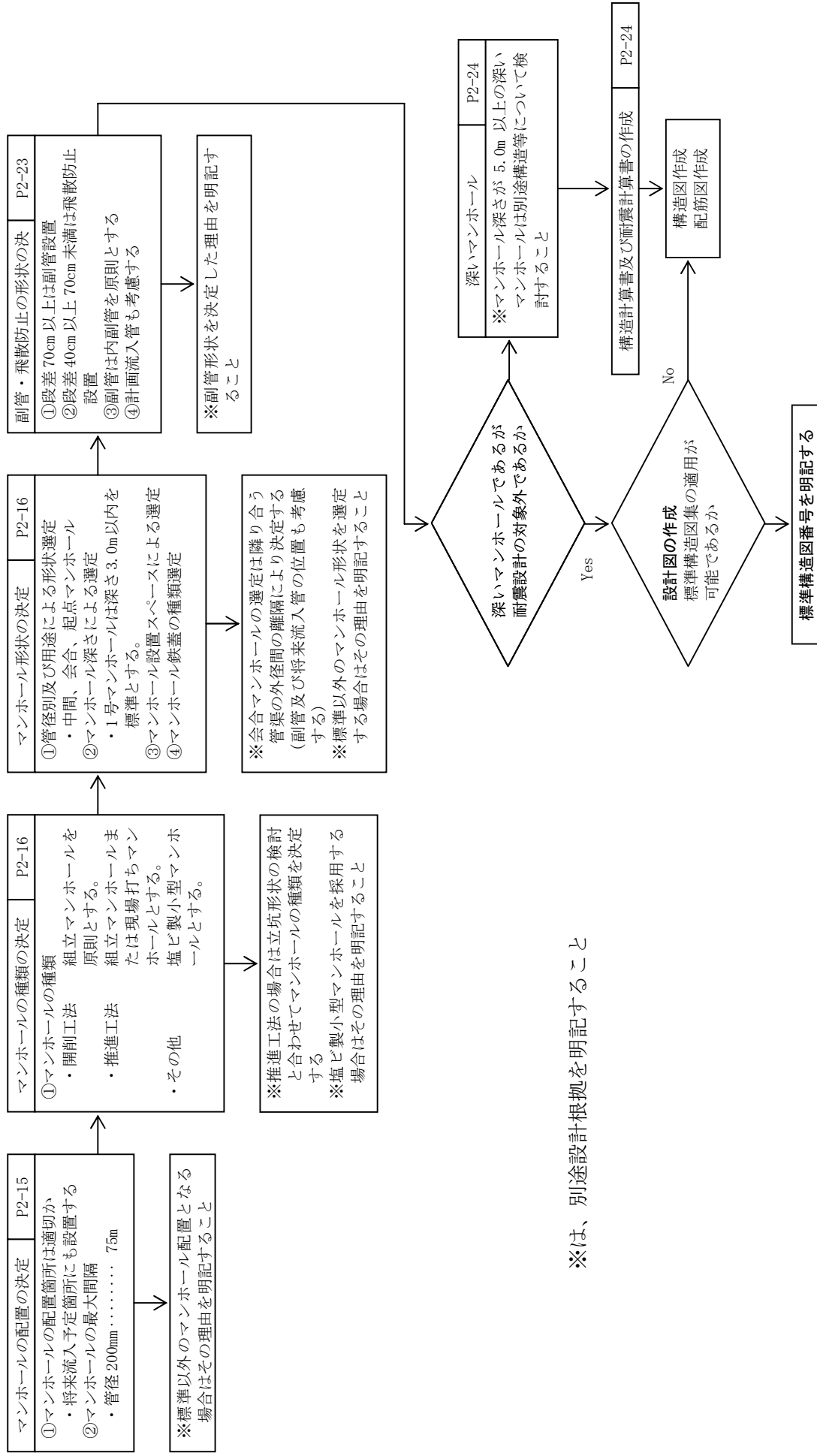


図 3-1-1 下水道管渠設計フローシート

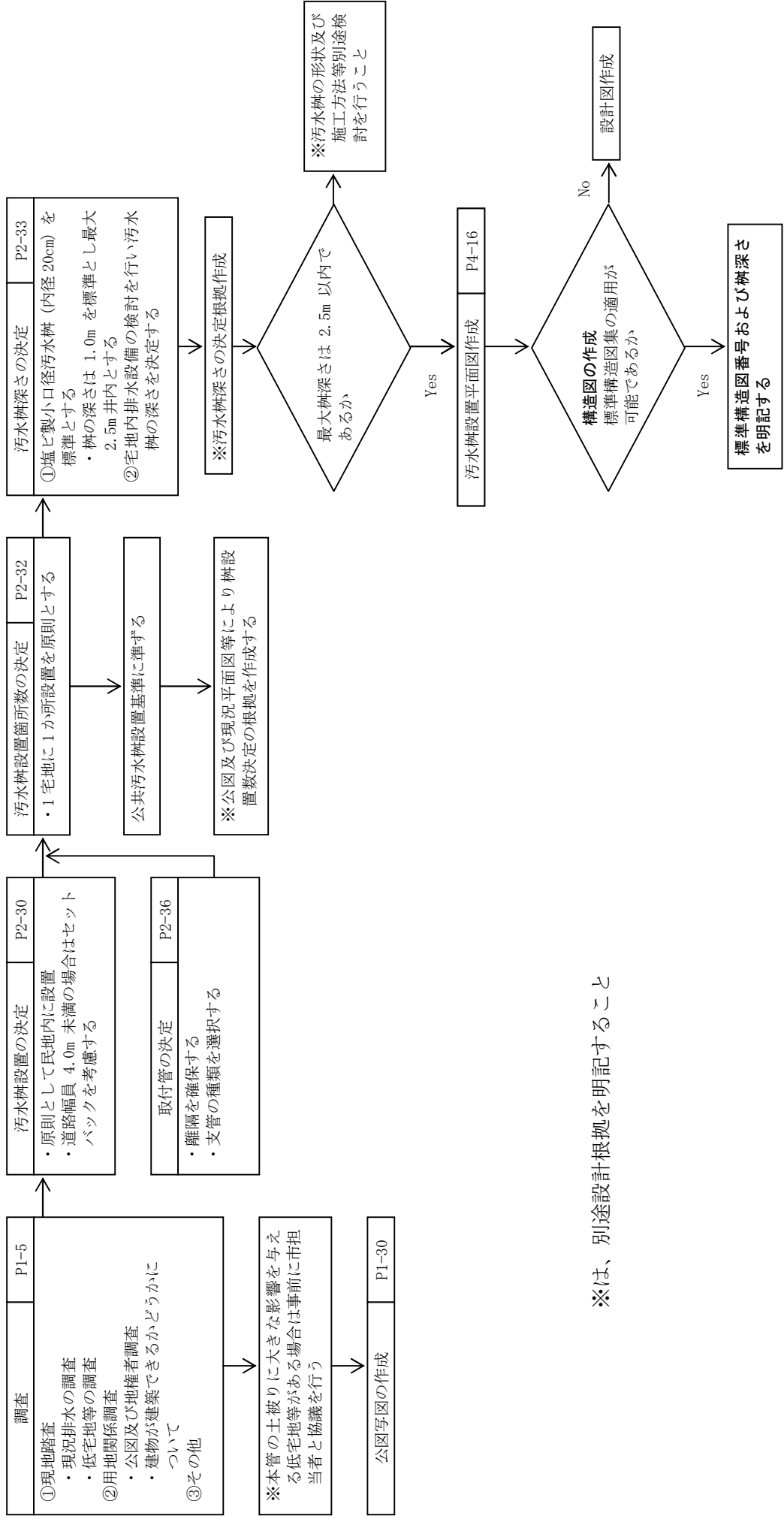


### 3-1-2 マンホールの配置・形状の決定根拠



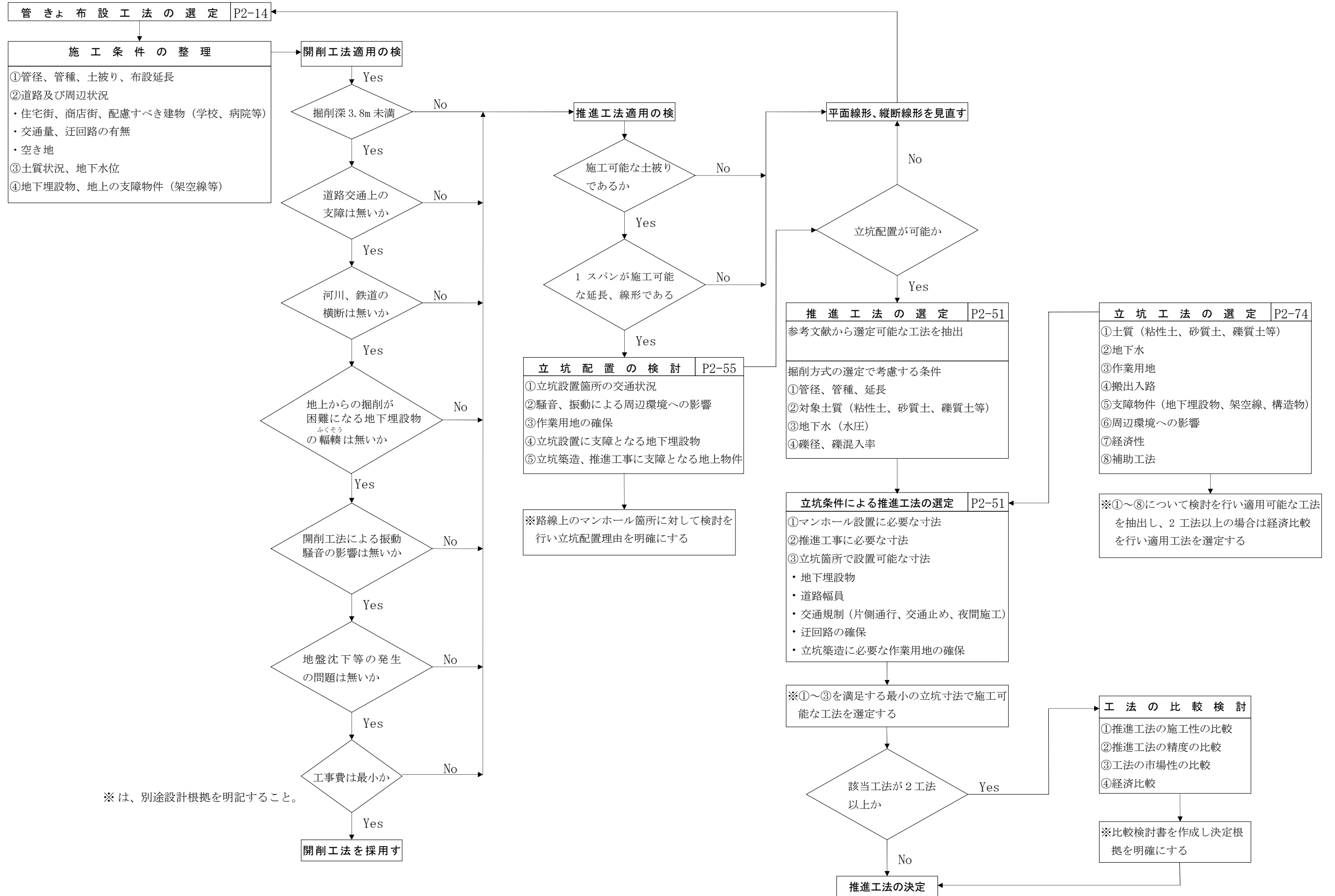
※は、別途設計根拠を明記すること

### 3-1-3 汚水樹深さ・設置箇所の決定

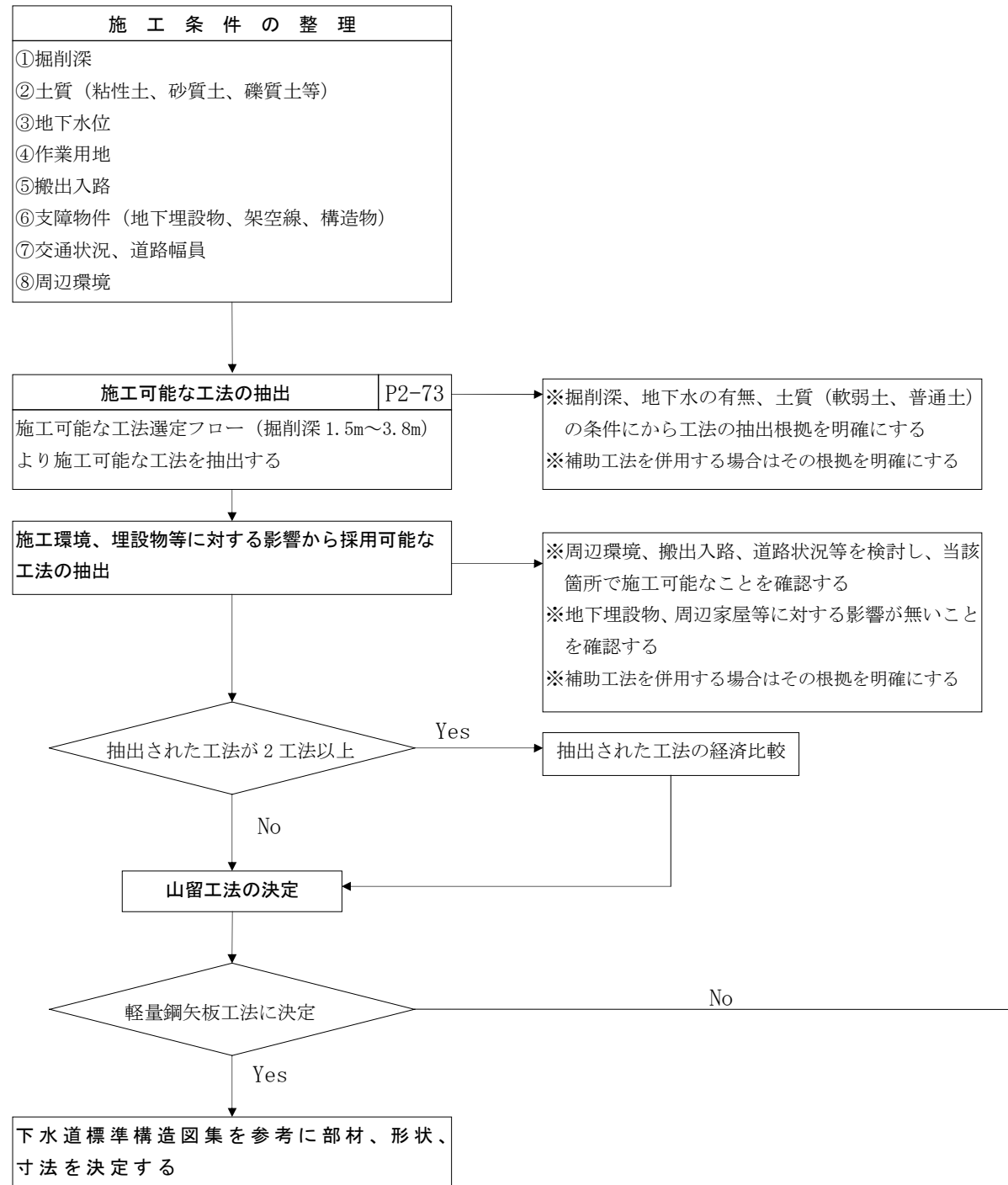


※は、別途設計根拠を明記すること

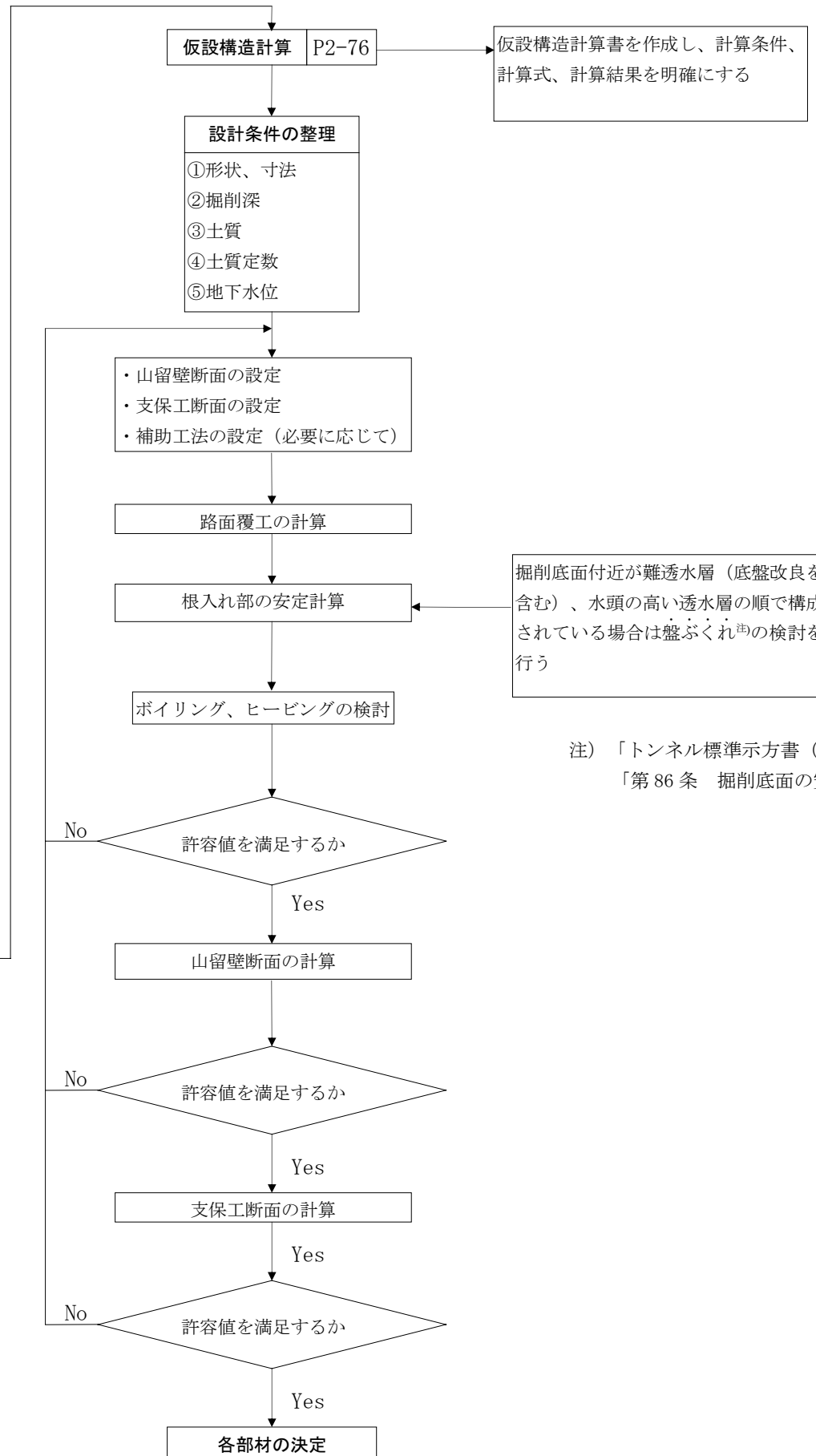
3-1-4 管きょ布設工法の選定



3-1-5 山留工の設計

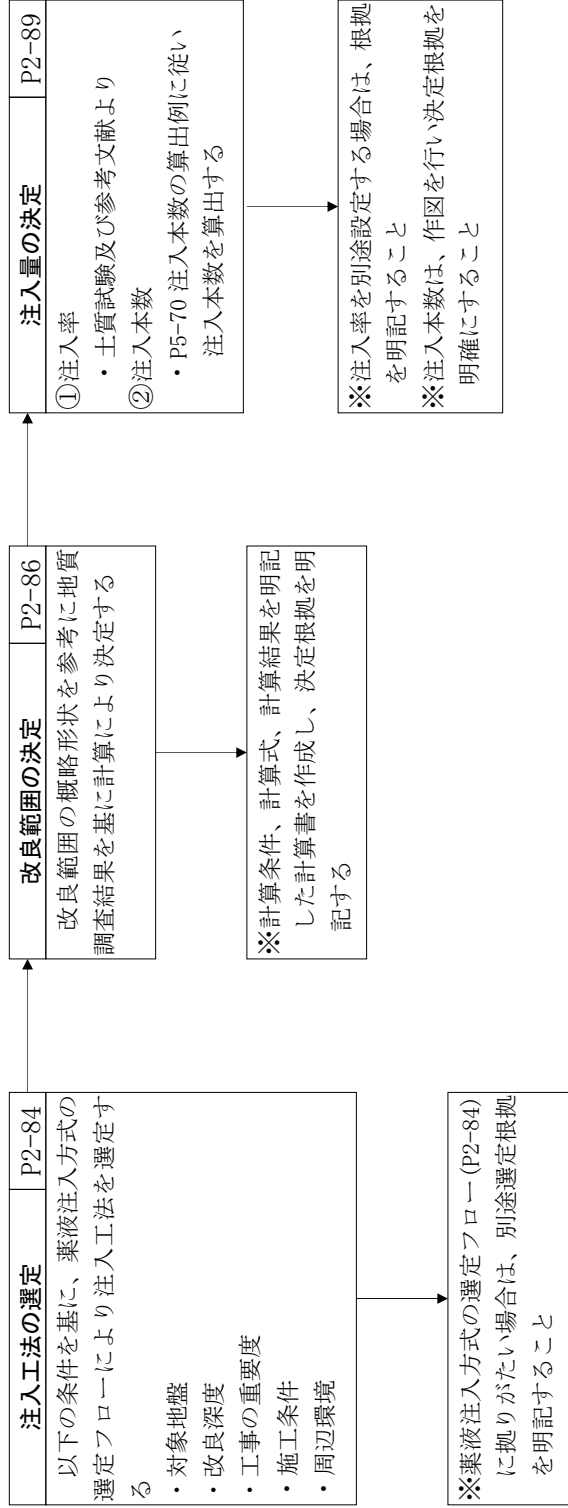


※は、別途設計根拠を明記すること。



注) 「トンネル標準示方書(開削工法編)・同解説」:(社)土木学会  
「第86条 掘削底面の安定」参照

### 3-1-6 薬液注入工の設計



※は、別途設計根拠を明記すること。